

オシドリ

Aix galericulata (Linnaeus)

カモ目カモ科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

情報不足

選定理由

繁殖できる森が減少し、繁殖個体数が減少している。越冬する個体数も少ない。

形態

全長41～47cm。雄の生殖羽は銀杏羽とよばれるオレンジ色の扇形の羽を翼に持つ。雌は全体が褐色味を帯びた暗灰色で、地味な羽色である。雄のエクリプスは雌に似る。雌雄とも翼鏡は濃緑色、足はオレンジ色。

国内分布

主に中部地方以北で繁殖し、冬期は西日本で越冬するものが多い。北海道では夏鳥。

県内分布

低山帯の所々で繁殖をしているようだが、その繁殖形態から直接的な観察例は少ない。繁殖期以外は大きな河川の上流の渓谷やダム湖などに少数が生息する。

生態

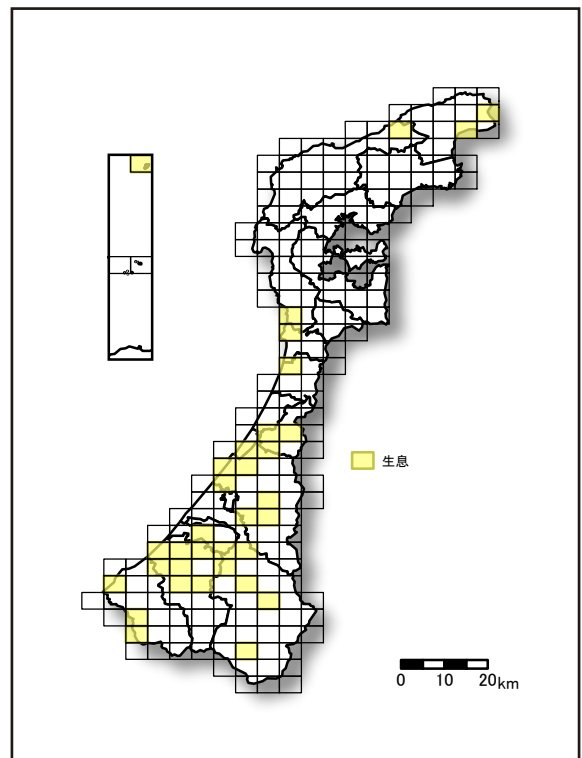
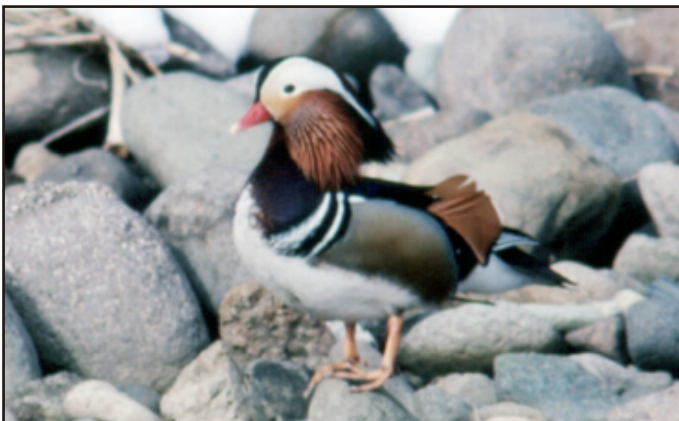
繁殖期は低地から低山帯の水辺の林の樹洞で営巣する。主に植物食でドングリを好む。穀類、水生植物を食べるほか、カタツムリ、魚などの小動物も採食する。

生息地の条件

広葉樹が覆い被さるような薄暗い水辺を好むため、山地の林に囲まれた湖沼や渓谷。営巣のために樹洞があるような大きな木がある森を必要とする。

生存の危機

樹洞ができる大きな木が減少している。また餌となるドングリがなる森林が減少している。(A)



県内の分布